

大津市伝統芸能会館 開館二十五周年記念公演
謡蹟の近江

蟬丸

替之型

逆髪 井上 裕久

蟬丸 吉浪 壽晃

お話 林 和清

二〇二一年六月十三日(日)午後二時開演



二〇二二年六月十三日(日)午後二時開演(午後一時半開場)
於 大津市伝統芸能会館

大津市伝統芸能会館
開館二十五周年記念公演

謡蹟の近江

お話し 林和清

休憩

〈能〉

蟬丸 吉浪 壽晃
逆髪 井上 裕久

興昇 原 陸 大鼓 河村 大 森田 保美
清貫 岡 充 小鼓 林 吉兵衛
興昇 有松 遼一

問 博雅三位 茂山 千三郎

後見 大江 信行 浦田 親良 橋本 光史
味方 玄 河村 和貴 浦田 保親
吉田 篤史 分林 道治

終演 午後四時半頃

開館二十五周年記念にお届けするシリーズ『謡蹟の近江』。多くの史跡を有する地元「近江」が描かれた名作を上演いたします。

この度は逢坂山を舞台にした『蟬丸』を取り上げます。運命に翻弄される姉弟の優しさや悲しみに満ちた物語をじっくりとお楽しみください。演能前には歌人の林和清氏をお招きして、謎の多い蟬丸の人物像に迫ります。



井上 裕久 観世流シテ方

故九世井上嘉介の長男。父及び故二十五世観世流宗家観世左近、二十六世観世流宗家観世清和に師事。翁、道成寺、安宅、石橋、卒都婆小町、鸚鵡小町等を披く。(公社)京都観世世務理事(公社)能楽協会理事、(公社)京都能楽会理事、(財)能楽堂嘉祥閣代表理事。(二世)日本能楽会会員、国指定重要無形文化財「能楽」総合指定保持者。国立能楽堂三役養成事業講師。平成十三年、江戸時代より京都の町家で催されていた素謡会「謡講」を当時の形式のままおよそ百年ぶりに復活。昨年七月にて六十一回目となる。同志社大学創設者「新島護」をシテとした能「庭上梅」を新作、上演。(大学創設者をシテとした新作能は明治以降で唯一)



吉浪 壽晃 観世流シテ方

一九六五年生まれ。父は故吉浪準一。故井上嘉介・井上裕久に師事。国指定重要無形文化財(総合指定)認定保持者。東京芸術大学卒業。同大学にて二五世観世宗家故観世左近・故藤波重満に師事。現在までに石橋、狸々乱、千歳、道成寺、道成寺赤頭、望月、安宅を披く。吉浪松順会・吉浪壽晃の会を主宰。京都朝日カルチャーセンター講師。公益社団法人能楽協会京都支部常議員。公益社団法人京都観世会理事。



林和清 歌人

一九六二年京都市生まれ。現在も在住。二十三歳で塚本邦雄に師事。短歌誌「玲瓏」に入会。現在、「玲瓏」選者・編集委員。一九九一年第一歌集「ゆるがるる」にて第十八回現代歌人集会賞受賞。以下、「木に縁りて魚を求めよ」「匿名の森」最新歌集「去年マリエンバート」など、歌集四冊上梓。ほかにエッセイ集「京都千年うた紀行」など。現在担当中の講座は、「源氏物語」「百人一首」「万葉集」「古事記」をはじめ、一か月五十講座。NHK総合テレビ「百人一首歌人紀行」、KBS京都ラジオ「今朝のみそひと文字」などテレビラジオ出演も多数。現代歌人集会理事長、現代歌人協会会員。

座席図



入場料 前売 S席 6,500円 A席 6,000円 (当日 各500円増) 全席指定席
チケット発売日 3月20日(土) 午前10時～
発売開始日のお電話でのお申込みは、11時から受け付けます。

前売取扱 大津市伝統芸能会館 tel 077-527-5236 ※未就学児のご入場はお断り申し上げます。
堅田駅前観光案内所 tel 077-573-1000 ※記載内容は変更になる場合がございます。
石山駅観光案内所 tel 077-534-0706

会場 大津市伝統芸能会館 大津市園城寺町246-24 tel 077-527-5236
https://otsu-dengei.jp info@otsu-dengei.jp

アクセス 京阪電車石坂線「大津市役所前」駅より南へ約400m
JR「大津」駅、「大津京」駅からタクシーで約10分
※ご来館者様専用無料駐車場がございます(先着50台)

新型コロナウイルス感染予防のためのお客様へのお願い
・特段の事情がない限り、マスクを着用の上、大きな声での会話はお控えください。
・アルコール消毒液で手指の消毒をしてください。
・37.5℃以上の発熱、おう吐、咳、味覚障害などの症状がある方は、ご来館をお断りします。
・検温の結果、37.5℃以上の発熱があった場合は、ご入場をお断りします。
・状況に応じたコロナ対策と配席を行います。
・演者への差し入れや面会はお断りさせていただきます。

主催/大津市伝統芸能会館 指定管理者 株式会社コンベンション/リネージュ
後援/三井寺 京都新聞 大津市議会
チラシ使用写真(両面とも)/味方玄「蟬丸 替之型」 撮影/山口宏子